

Newsmax

米国が日本で LGBTQ+ を推進するのは「間違い」元上院議員ジョー・リーバーマンがニューズマックスに語る

2023年5月18日

ルカ・カッチャトーレ



民主党から無所属になったコネチカット州のジョー・リーバーマン元上院議員は、LGBTQ+推進政策を日本国民に押し付けるのは米国の仕事ではないとニューズマックスに語った。

木曜日の「ロブ・シュミット・トゥナイト」に出演したリーバーマン氏は、ジョー・バイデン大統領が岸田文雄首相と会談する前に、ラーム・エマニュエル駐日米国大使が東京プライドパレードを賞賛したことを非難した。

リーバーマンは、「私は、ここアメリカで性的指向に関係なく平等な権利を享受できることに賛成です」として上で、「しかし、ラーム・エマニュエルがアメリカ大使として、日本でかなり物議を醸しているそのような政策を推進するのは間違いだったと思う」と述べました。

前上院議員のコメントは、日本のジャーナリストである我那覇真子氏が、同法を支持するエマニュエル氏を非難した後に届きました。この法案は同性婚を合法化し、性的指向に基づく差別を禁止する内容のものです。

"多くの日本人は、この明らかなあからさまな内政干渉にとっても怒っています。そしてそもそも、日本には LGBT の人々に対する差別的な（政策が）存在しません」と、我那覇氏は "Fox & Friends First" で述べました。

リーバーマンは、エマニュエルのミスをより大きな文脈で捉え、特に中国の脅威が高まる中、日本は米国の最重要同盟国であることを指摘しました。

「つまり、日本、韓国、オーストラリアとの同盟関係は、中国に影響を及ぼし、脅威となるものなのです」と強調、「私が思うに、ここで副次的な問題を持ち込むことによって、私たちの関係にヒビを入れることは、全くもって意味がありません」と述べた。

バイデン大統領は木曜日に岸田首相と会談し、その後二人は七カ国首脳会議に向かいました。そこでロシアのウクライナ侵攻や経済など、さまざまな問題について議論したと伝えられています。

参考和訳です、内容については原文英文が優先します

記事 URL

<https://www.newsmax.com/newsmax-tv/joe-lieberman-japan-rahm-emanuel/2023/05/18/id/1120403/>